

教育 Today



<36>

入試は必要なの？

受験勉強の善しあしについて
賛否両論があるが、中学生、高
校生がさらされる競争原理の典
型でもある受験を通じて学べる
ことはたくさんある。一つの目
標を達成するために必要な強い



価値あるプロセス

中学院大学受験
指導 専業部長 井川 隆成

精神力や最後まであきらめずに
やり遂げる粘り強さが身につ
き、一つの大きな成功体験を得
て「自信」を手に入れること
なる。

先日、現役で合格を果たした
大学生に「受験は必要かどう
か」

た親や周りの人たちの有り難さ
がよく分かった③志望校を決め
るにあたり自分の将来を考える
よい機会になった、と続く。
資本主義世界では競争がつき
まとうので、受験はその訓練の
第一歩である。自分をマネジメ

合格ではあるが、それがすべて
だというわけではない。確かに
大きな成功を得たに違いはない
が、仮に第一志望校に合格しな
かったとしても受験を肯定的に
とらえている。ある高校3年生の女子は、日

13カ月間の勉強をやり遂げた達
成感なのであろう。
現在は私立のトップレベルに
属する大学に元氣よく通ってい
る。一つの目標に達することは
重要なことであるが、そのプロ
セスにも大きな価値がある。
中学、高校、大学と10代での
受験が過ぎると、次は将来の夢
実現のための競争が始まり、資
格取得試験、就職試験、昇格試
験などと続いていく。

このアンケートをしたところ、
約9割の学生が必要と答えてい
た。「受験を通じて得たものは」
と尋ねると、①一生懸命頑張れ
たこと、努力することができて
よかった②今まで気づけなかつ

ントする力があった。こんな回
答もあった。受験を経験して社
会人として必要な人間力が形成
され、さらに自尊心が高まっ
ているようだ。

本の最難関の国立大学を目指し
ていたが残念ながら不合格であ
った。開示によると9点足りな
かった。しかし本人はさすがが
しい顔をしてあいさつに来た。

受験の目標は第一志望校への
高2の3月から本格的に始めた

今の高校生は現代の社会構造
を一時受け入れ、受験を前向き
に考えているような気がする。
「入試は必要なの?」、この答
えは大人に求めるよりも最近受
験を経験した若者に求めてみた
らどうであろうか?